



現状の体育施設に関する課題(案)

令和2年11月11日 スポーツ推進審議会資料
くらしと文化部スポーツ振興課作成



現状の体育施設に関する課題①

第2回多摩市スポーツ推進審議会において、多摩市の公共スポーツ施設の課題について審議し、**セーフティ・ファーストでの施設管理が重要**であるとの意見が交わされ、具体的には次のとおり施設の安全面・利便性等に関する課題があることが確認された。

【課題1】施設の老朽化

現状	<ul style="list-style-type: none"> 健全度判定がC及びDとなった施設が58施設(44.9%)を占め、全体的に劣化の進行が見られる結果となった。 D判定施設が3施設あり、重大な事故等発生する危険な状態の施設があり、このような危険な状態になり事故発生前に未然に対応することが必要になる。
委員意見	<ol style="list-style-type: none"> 判定結果で老朽化が進行し重大な事故に繋がる恐れがある施設は、大至急対応を検討する必要がある 利用者の安全を第一にした対応が必要

【課題2】熱中症を未然に防止するための環境整備

現状	<ul style="list-style-type: none"> 水飲み、日除けなどの熱中症対策設備が不十分な施設がある。 熱中症の危険性からスポーツ利用が困難な場合の利用料金還付が行われていない。 総合体育館については、空調設備がなく、熱中症の危険性が高い。
委員意見	<ol style="list-style-type: none"> 熱中症対策として自動販売機の設置が必要。 熱中症対策では、防災機能の面から自動販売機とともに水飲み場の整備は必要。 武道館は空調が設置され利用者の熱中症リスクが大きく低減し、利用しやすい整地となった。 熱中症予防のため、総合体育館にも空調の設置が必要。 今後、熱中症の危険が高い高温の中でも施設貸出を継続するのかどうかについては、空調設置検討などとあわせて検討が必要。



現状の体育施設に関する課題②

【課題3】施設の稼働率や収支状況

現状	<ul style="list-style-type: none"> 野球場・球技場については、平日の稼働率が低く、諏訪南公園野球場兼球技場は、休日の稼働率も他施設に比較して低い状況にある。 一本杉公園野球場及び大谷戸公園キャンプ練習場のコスト効率は体育施設の中では、低くなっている。 庭球場は稼働率が高く、コスト状況も健全である。しかしながら、一ノ宮公園庭球場については、稼働率が低く、庭球場の中ではコスト効率が低くなっている。 一本杉公園野球場及び一ノ宮公園球技場については、市外利用が多数を占めている。 陸上競技場については、市外利用が多く体育施設の中ではコスト効率が低い一方で、多摩市をホームタウンとしているプロスポーツチームとの協定により、トップスポーツに触れる機会の創出や市内学校でのスポーツ事業実施や、障害者スポーツ教室の実施など、広く市民がスポーツに親しむ機会の提供に寄与している。
委員意見	<ol style="list-style-type: none"> ① 競技人口の変化に対応して、いろんなスポーツが出来る施設にした方が良い。 ② 一度整備すると対象競技を簡単には変えられない。競技人口の変化も捉えた整備が必要。 ③ 競技人口の変化に合わせた施設数の検討が必要。

【課題4】河川敷に設置されたスポーツ施設の在り方

現状	<p>一ノ宮公園球技場・庭球場は令和元年の台風19号で大きな被害を受け、約1,100万円をかけた復旧工事を行った。気候変動により日本各地で豪雨被害が増加しており、河川敷に設置されたスポーツ施設として、今後の在り方を検討する必要がある。</p>
委員意見	<ol style="list-style-type: none"> ① 市内競技団体等の意見も踏まえた検討が必要。 ② 広い芝生広場などへの転換により家族などが集えるような場所になると良い。 ③ 予約が不要で気軽にスポーツが出来る場が必要。



現状の体育施設に関する課題③

【課題5】 利用されているスポーツ競技が限定的

現状	球技場、野球場で実施されているスポーツ種目が野球、サッカーなどの特定のスポーツ競技に限定されてしまっている。
委員意見	① 競技人口の変化に対応して、いろんなスポーツが出来る施設にした方が良い。 ② 一度整備すると対象競技を簡単には変えられない。競技人口の変化も捉えた整備が必要。

【課題6】 駐車場台数の不足

現状	<ul style="list-style-type: none">多くの施設で駐車場台数が不足しており、枠外駐車が常態化するなどしている。スポーツ施設専用駐車場ではなく公園利用者が利用する駐車場のため、公園利用者の自動車が出庫出来なくなるなどの問題も発生している。駐車場不足から隣接する公道に路上駐車が発生し、近隣住民からご意見をいただくなどした事例がある。
委員意見	① 公園部分をもっと駐車場に転用して台数を増やした方が結果として利用される公園になる。 ② 駐車場は少なく、利用時に困っている。有料化でも停める場所があった方が市民に使われる公園になって良い。 ③ 多摩東公園は改修で植栽を駐車場にして台数が増えた。同様の対応が他の公園でも必要 ④ 駐車場有料化と同時にスポーツ施設も整備していくことが必要。



【検討課題1】気軽にスポーツが出来る場の確保

委員意見

- ① 施設環境は重要で試合や観戦がしっかりできることが重要でそういう環境がないとスポーツの普及にはつながらない。一方で、複合的にいろんなスポーツが出来る環境も重要であり、施錠された施設では限られたスポーツだけになってしまうので、区別して安心して試合をして観戦が出来る施設と誰でも体を動かせる施設とを分けてバランスをとるのが良い。
- ② 予約なしで自由に使える施設があると良い。

現状

- A) 全球技場はフェンスの設置が一部分又は設置がなく、自由に出入りできる状況にある。
- B) 野球場は全面フェンスがあるが、施錠している施設と施錠していない施設がある。
- C) 諏訪南野球場兼球技場は、バックネットのみでフェンス設置が限定的であり、公園との境界が明確になっていない。
- D) 施錠されていない施設は予約団体がいない際に自由に出入りし、少人数などで施設内を利用している状況がある。
- E) 現在、予約不要の無料施設としてテニス壁打ちが3箇所(多摩東2・諏訪北1)ある。

利用者意見

- A) 施設が施錠されていないことから予約せずに少人数で利用する方がごみを捨てていくなど利用マナーが悪く困っている、
- B) フェンスで囲われていない施設は公園利用者にとっても危険なのでフェンスで囲って欲しい、
- C) 諏訪南公園は、利用料金を支払っているのに第三者がサッカーやピクニックなどをしていて利用の妨げになっており、接触事故も考えられますので安全面に課題がある。

他自治体事例 1

- ・ フェンスで囲んだ人工芝のスポーツ施設を整備、外野部分はフットサルコートラインを引き多目的利用とし、予約団体のいない時間帯は一般利用者への自由開放を行っている。
- ・ バット使用禁止、フェンスへのサッカーボールへの蹴球禁止など一定の制限は設けている。

他自治体事例 2

- ・ 公園施設としてフェンスで囲んだスポーツ広場を整備、バット利用は禁止されているが、フェンス内にバスケットゴールやテニス壁打ちがあり、個人利用ができる。



【検討課題2】 市民利用・市外利用

委員意見

- ① 魅力のある施設によって、市外からの利用者を増やしていくことも重要ではないか。
- ② 今後の施設の在り方として、市外から利用者を誘致するような施設が必要なのか、多摩市民が利用するための施設が必要なのか議論が必要。

現状

- ① 観客席があり、広域的に集客可能な施設としては、一本杉公園野球場及び陸上競技場がある。
- ② 予約は市民優先となっており、料金も市外は倍額としている。
- ③ 利用者及び無作為市民アンケート結果は次のとおり

今後の多摩市の屋外スポーツ施設を整備するにあたり、優先すべき事項についてお伺いします。あなたが、そうだと思うものに3つ以内で○をつけてください。

